

平成31年度

市民協働事業提案

# 公開プレゼンテーション

日時 平成31年4月17日 13:30～15:30

場所 中央市民サービスセンター 洋室4

- 13:35 地域と住民を繋ぐ「情報プラットフォーム事業」  
中央地域まちづくりプラットフォーム・・・P1
- 13:55 プレーリーダー育成事業  
特定非営利活動法人あきた冒険遊び frog・・・P1
- 14:15 ブロードキャスト知名度向上計画  
高校放送 OB 会・・・P2
- 14:35 一人一人を大切にする産前産後ケア  
NPO法人ここはぐ・・・P2
- 14:55 竿燈まつり魅力向上事業  
Code for Akita・・・P3
- 15:15 心と発達から子育て世代の親子を支援する「キンダーカウンセリング事業」  
特定非営利活動法人 Akita コドモの森・・・P3

# 地域と住民を繋ぐ「情報プラットフォーム事業」

中央地域まちづくりプラットフォーム

## 事業目的

町内会等の地域活動団体が抱える人手不足等の諸課題について、地域住民主体で解決していく仕組みを構築する。

## 事業内容

WEB、メルマガ、SNS、スマホアプリ等で構成される情報プラットフォームを構築し、地域貢献に関心のある高校生や大学生が町内会等の地域活動団体の情報を定期的に配信することで、人材や資金を集め、マッチングを支援する。

## 市の役割

町内会や市民に対する事業周知。町内会等の地域活動団体に対し、市が行っている支援施策等に関する情報提供。

## 申請予定額

1,000,000 円

## アピールポイント

秋田市の「地域まちづくり推進事業」の一環として、中央地域における住民主体のまちづくりを推進するため、住民の代表でもある町内会長を中心に設立したもの。今回の事業は、中央地域づくり協議会のまちづくり部会にて、1年かけて練り上げたもので、市内町内会が抱える切実なニーズを汲み取った内容である。

# プレーリーダー育成事業

特定非営利活動法人あきた冒険遊び frog

## 事業目的

プレーリーダーの専門知識・技術をもつ人材を育成するため、講習会や実践を取り入れた勉強会を開催し、人材の地域定着を図る。

## 事業内容

協働で行う機関向けにプレーパーク講習会(3日間)を実施するほか、プレーリーダーの育成のためプレーパークでの実習を行う(6月～11月、月2回～3回)。また、協議会の開催も検討する(年2回)。

## 市の役割

各関係部署との協議会の開催。協議会開催のための各関係部署へ告知と委員としてのお願い。チラシ等の後援、配布(保育所関連、学校等)、各関係者との連携の流れの作成。

## 申請予定額

1,000,000 円

## アピールポイント

プレーパークは、全国で400カ所以上ある事業で、子どもを中心としたコミュニティの一つとして野外で居場所をつくることにより、地域の関係が深まるツールとなる。専門知識や技術をもつプレーリーダーを育成し、地域に定着することで、町内会や民生委員、児童民生委員と行政の密な連携ができるプレーパークをつくり、地域の問題解決にもつなげていくことができる。

## ブロードキャスト知名度向上計画

高校放送OB会

### 事業目的

今後の時代を担う重要なスキルである映像撮影などの制作技術を学ぶ機会を提供し、放送業界に関わる若年層の増加を図るとともに、OBOGによる現役放送部活動への支援体制を整え、将来の地域資源育成につなげる。

### 事業内容

夏休み期間中に小・中学生を対象とした映像撮影に関するセミナーを実施する(5校程度)。OBOGによる放送部活動への支援体制を構築するため、各高校へ最低月1回のヒアリング、実技指導を伴った訪問を行う。県内外の放送部活動や映像制作に取り組む若者の知識や技術を共有するコミュニティサイトを8月までに作成する。また、2019年中に高校生が作成した映像の放映イベントを実施する。

### 市の役割

学校への協力要請を行う場合の教育機関への事前通知。事業開催時の市広報への掲載や取材。放映イベント後援。

### 申請予定額

382,000円

### アピールポイント

他県では、クリエイターと学校が協働し、生涯学習活動に関してPR映像やラジオ番組を運営している事例が出ている。若い世代であり、高校時代に放送部や放送委員会を経験した私たちが協働の仕組みをつくることで、全国的に類を見ない事例を生み出していけると考えている。

## 一人一人を大切に産前産後ケア

NPO法人ここはぐ

### 事業目的

産前・産後において、お母さん一人一人の体調や心に寄り添ったケアを行い、学びの場・交流の場を提供することで前向きな子育てができるよう支援する。秋田の産前産後支援の充実を図る。

### 事業内容

産前・産後ケアに関わる職業や関係機関による秋田版産前産後ケア会議を開催(年8回程度)。妊娠中の不安や悩み相談、仲間づくり、産後相談、リラックスやリフレッシュ、情報交換の場として産前産後カフェを開催(年9回)。

### 市の役割

秋田版産前産後ケア会議の開催にあたり、会議出席、会場予約。ファシリテーターやコンサルタント紹介。議事録・資料作成手伝い。秋田市版ネウボラの現状と課題について情報提供。助産師などから専門的助言。産前産後カフェの開催にあたり、助産師・保育士の派遣。市民への広報。

### 申請予定額

1,000,000円

### アピールポイント

2011年からお産や子育てで苦労した経験を持つお母さんたちが活動を重ね、助産師をはじめとする多くの産前産後に関わる人が集まり活動を続け、2018年にNPO法人設立。認定NPOを目指している。現在、正会員21名、賛助会員4名、子育て経験のあるスタッフ15名程で活動。今年度、会員増加の見込み。今後も生の声を生かしながら、秋田ならではの産前産後ケアを作り上げていきたい。

## 竿燈まつり魅力向上事業

Code for Akita

### 事業目的

竿燈まつりにおいて、市民や観光客が各町内・団体の情報や演技場所をWEBアプリで確認できる仕組みを構築する。また、秋田にキャッシュレス決済を浸透させるため、秋田の代表的なお祭りでキャッシュレス決済を体験してもらい、利便性を体感してもらう機会を提供する。

### 事業内容

竿燈屋台村や参加する町内等の演技場所に関する情報を事前に提供してもらい、まつり当日にWEBアプリを公開するとともに、関係者に配布する資料にアプリのQRコードを記載する。また、竿燈屋台村に参加する店舗の中で実証実験の参加者を募集し、まつり当日にQR決済が使える体制を整える。

### 市の役割

観光振興課による、竿燈まつり実行委員会やコンベンション協会との情報連携と、屋台村参加業者との調整。

### 申請予定額

128,000 円

### アピールポイント

平成30年度に竿燈まつりに参加する町内や団体の演技場所を検索できるWEBアプリを公開し、(一般社団法人)オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構からシビックテック賞を受賞。市民協働フェスタに参加した際には、このWEBアプリの仕組みを他のまつりでも実現できないかとの相談も受け、今後県内各地のまつりにおける情報位置を活用したサービスの拡大にも可能性がある。

## 心と発達から子育て世代の親子を支援する「キンダーカウンセリング事業」

特定非営利活動法人 Akita コドモの森

### 事業目的

「キンダーカウンセリング」(幼稚園や保育施設に臨床心理士等の資格を持ったカウンセラーが訪れ、在園児およびその保護者の相談にのるもの)を実施し、幼児期の心と発達について親子支援を行う。秋田における「キンダーカウンセリング」のモデルケースをつくる。

### 事業内容

保育施設園児保護者支援として、臨床心理士1名が保育観察、保護者相談、職員との情報交換を行う(毎月1回)。地域子育てひろばを開催し、臨床心理士1名、子育て支援スタッフ2名による保護者相談、行動観察を行う(毎月平日1回、年2回休日開催。1日4時間程度)。

### 市の役割

広報へ取り組みの紹介や子育てひろば開催の告知掲載。保健センターや小児発達関係機関等への必要に応じての仲介。他園への取り組み事例の紹介。支援の現場への職員や専門家による視察。事業終了後、担当臨床心理士からの聞き取りと、今後の市での実施計画の検討(市内の各地域のひろばや保育施設への心理士の派遣など)

### 申請予定額

1,000,000 円

### アピールポイント

豊かな自然のなかで子どもの屋外での様子も観察しながら相談ができるほか、相談ありきではなく、木のあそび場などに来た親子が必要に応じ相談などができる、自然体の流れで支援につなげていける環境がある。当事業に参加いただく臨床心理士は、秋田県内の学校や秋田市保健センターでの実績があり、経験豊富な成田ひとみ先生の予定。